

広島交響楽団

2023「平和の夕べ」 コンサート

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA
An Evening of Peace Concert 2023



創立60周年
“繋ぐ”



ANNIVERSARY



花と緑と音楽の
おもてなし

バスバリトン
加藤宏隆**

Bassbaritone :
Hiroataka Kato

ピアノ
萩原麻未

Piano :
Mami Hagiwara
©Akira Muto

ソプラノ
隠岐彩夏*

Soprano :
Ayaka Oki
©T.Tairadate

指揮
下野竜也

Conductor :
Tatsuya Shimono
©Naoya Yamaguchi

Program

プーランク (没後60年) :

平和のためにお祈りください*

(管弦楽伴奏版 / 下野竜也編曲)

Poulenc : Priez pour paix (arr. Tatsuya Shimono)

三善晃 (生誕90年 / 没後10年) :

夏の散乱

Akira Miyoshi : Dispersion de l'été

梶場富美子:

未風化の7つの横顔

ピアノとオーケストラのために

Tomiko Kohjiba :

Sept profils non érodés pour Piano et Orchestre

フォーレ:

レクイエム ニ短調作品48**

Fauré : Requiem in D minor Op. 48

コンサートマスター: 蔵川瑠美

Concertmaster : Rumi Kurakawa

2023.8/5 土

15:00開演 (14:00開場)

広島文化学園HBGホール

広島市中区加古町3-3

Sat. August 5, 2023 Start 15:00 (Open 14:00)

Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall


■チケット発売日 / 2023年6月5日 (月)

■チケット料金 / S席: 5,000円 A席: 4,000円 (学生: 2,000円)

■プレイガイド / JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ、広響webチケット、広響事務局
チケットぴあ (Pコード233-683)、ローソンチケット (Lコード61853)

*学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみで取り扱い) ※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
**開演時間に遅れた場合、入場に制限がございます。 ※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。

■主催 / 広島市、公益財団法人広島市文化財団、
公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

■助成 /  文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

お問い合わせ / 広響事務局 TEL.082-532-3080

http://hirokyo.or.jp

2023「平和の夕べ」コンサート

下野竜也による原爆犠牲者への追悼と祈りを捧げるプログラム。

隠岐彩夏が歌うブーランクの「平和のためにお祈りください」から繋げて、広島と長崎の原爆投下を音符に刻む三善晃の「夏の散乱」を演奏。そして、原爆の記憶を風化させてはならないとの思いで作曲した糀場富美子の「未風化の7つの横顔」では萩原麻未のピアノが語り部のように音を紡ぎ出す。

そして最後はフォーレのレクイエムで、この全ての世界に永遠の安らぎを。

Profile



指揮：下野 竜也

Conductor : Tatsuya Shimono

広島交響楽団音楽総監督(2017年4月就任)。1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。

国内では、定期的にNHK交響楽団定期公演に招かれる他、国内主要オーケストラに客演し、コンサート、放送などに登場している。また、国外ではコンクール優勝後、ローマサンタチェチーリア管、ミラノ・ヴェルディ響、チェコフィル、ブラハフィル、シュツットガルト放送響、南西ドイツ交響楽団、オーストリア室内管、ボルドー・アテキエヌ管、ロワール管、コートダジュール・カンヌ管、ストラスブル管、クラコフフィル、シンフォニア・ヴァルソビア、バルセロナ響などを指揮。

これまでに、読売日本交響楽団の初代正指揮者(2006年11月~2013年3月)、同団首席客演指揮者(2013年4月~2017年3月)、京都市交響楽団常任客演指揮者(2014年4月~2017年3月)、同団常任首席客演指揮者(2017年4月~2020年3月)を歴任。2011年1月、広島ウインドオーケストラの音楽監督に就任し現在に至る。

2002年出光音楽賞、渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞、2014年度第44回東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、2016年南日本文化賞・特別賞などを受賞。

鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。NHK-FM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。

公式ホームページ <https://www.tatsuyashimono.com/>



ピアノ：萩原 麻未

piano : Mami Hagiwara

2010年第65回ジュネーヴ国際コンクール(ピアノ部門)において、日本人として初めて優勝。年によって1位を出さないこの伝統あるコンクールでの8年ぶりの優勝となった。

広島県出身。第27回バルマードロ国際コンクールにて史上最年少の13歳で第1位。

広島音楽高等学校を卒業後、文化庁海外新進芸術家派遣員としてフランスに留学。パリ国立高等音楽院及び同音楽院修士課程、パリ地方音楽院室内楽科、モーツァルトウム音楽院を卒業。現在、日本、フランスを中心に、スイス、ドイツ、イタリア、ベネズエラ、ベトナムなどでソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行っている。これまでに、国内主要オーケストラのほか、パスカル・ロフェ指揮/スイス・ロマン管、フランス国立ロワール管、フランソワ＝グザヴィエ・ロト指揮/南西ドイツ放送響などとも共演を重ねるほか、世界の音楽祭にも多数出演している。

近年では広島市民賞、第13回ホテルオークラ音楽賞、第22回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第22回出光音楽賞、文化庁長官表彰(国際芸術部門)、第46回東燃ゼネラル音楽賞(奨励賞)など多数受賞。メディアでは「題名のない音楽会」「らららクラシック」「クラシック倶楽部」等のテレビ番組にも多数出演。現在、東京藝術大学常勤講師として後進の指導にも力を注いでいる。



ソプラノ：隠岐 彩夏

Soprano : Ayaka Oki

岩手大学教育学部卒業。東京藝術大学大学院修了。R.シューマンの歌曲研究にて博士号取得。文化庁在外研修員としてニューヨークにて研鑽を積む。第20回友愛ドイツ歌曲コンクール第1位、文部科学大臣賞受賞。第85回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)、E.ナカミチ賞受賞。15年三菱地所賞、19年東奥文化選奨受賞。歌曲とオラトリオに幅広いレパートリーをもち、J.S.バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「クリスマスオラトリオ」「口短調ミサ」、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、モーツァルト、ブラームス、フォーレ「レクイエム」、メンデルスゾーン「パウルス」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、マーラー「交響曲第4番」等のソリストを務める。オペラでは『魔笛』パミーナ、『愛の妙薬』アディーナ、『ラ・ボエーム』ミミ、ムゼッタ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』ローラにて出演。NHK-Eテレ「クラシックTV」等のメディアや「ディズニー・オン・クラシック」全国ツアーに参加する等幅広く活躍中。キングレコードより初のソリアルアルバム「Dearest Night 愛しの夜」をリリース、「レコード芸術」にて特選盤に選出された。三島せせらぎアンサンブルメンバー。二期会会員

広いレパートリーをもち、J.S.バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「クリスマスオラトリオ」「口短調ミサ」、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、モーツァルト、ブラームス、フォーレ「レクイエム」、メンデルスゾーン「パウルス」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、マーラー「交響曲第4番」等のソリストを務める。オペラでは『魔笛』パミーナ、『愛の妙薬』アディーナ、『ラ・ボエーム』ミミ、ムゼッタ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』ローラにて出演。NHK-Eテレ「クラシックTV」等のメディアや「ディズニー・オン・クラシック」全国ツアーに参加する等幅広く活躍中。キングレコードより初のソリアルアルバム「Dearest Night 愛しの夜」をリリース、「レコード芸術」にて特選盤に選出された。三島せせらぎアンサンブルメンバー。二期会会員



バスバリトン：加藤 宏隆

Bassbaritone : Hirotaka Kato

東京藝術大学卒業。ジョーンズ・ホプキンス大学ピーボディ音楽院にて修士課程を、インディアナ大学ジェイコブス音楽院にてディプロマ課程をそれぞれ修了。アメリカでは、『フィガロの結婚』フィガロ、バルトロ、『魔笛』パパゲーノ、『愛の妙薬』ドゥルカマール、『セビリアの理髪師』バジリオ、『蝶々夫人』シャープレス等多くの公演に出演。2011年には

バーナード・ランズ作曲、画家ゴッホの生涯を描いたオペラ『ヴィンセント』(世界初演)ゴーギャン役に抜擢される。米国アスペン音楽祭では『真夏の夜の夢』シーシアスにて出演。帰国後も、二期会「ドン・カルロ」宗教裁判長、『魔弾の射手』カスパー、日生劇場『アイナダマール』トリバルディ、『ルサルカ』森番、グランドオペラ共同制作『カルメン』ダンカイロ等多数出演。近年では、C.ミョンフン指揮『ファルスタッフ』ピストーラ、二期会『バルジファル』グルネマンツ等で高い評価を得ている。コンサートでも、「第九」をはじめ、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト、フォーレ「レクイエム」等の他、バッハ・コレギウム・ジャパン声楽メンバーとして、演奏会やレコーディングに参加するなど、宗教音楽の分野でも活躍している。二期会会員

合唱：エリザベト音楽大学合唱団

Chorus : Elisabeth University of Music Choir

エリザベト音楽大学合唱団は、同大学交響楽団と共に毎年開催される定期演奏会及びチャリティークリスマスコンサートをはじめ、西日本各県、東京等各地で演奏を行っている。2017年8月にはハノーファー音楽週間とベルリンでのヤング・ユーロ・クラシック音楽祭に参加し、細川俊夫作曲「星のない夜」を披露した。

これまで、広島交響楽団との共演、大学によるラテン語宗教合唱曲委嘱(松下耕、信長貴富、千原英喜、ステイーブ・ドロゴスの各氏)作品の初演、RCC第九ひろしまの合唱団参加等がある。歴代指揮者はエルネスト・ゴージェンス、ホセ・テホン、井上一清、増田順平、黒岩英臣、秋山和慶、水嶋良雄、榊原哲、寺沢希の各氏。